



## 交通

加藤一生 議員（白和）

# 「歩道通行の徹底」を図る方法は何か

答弁…歩行者の安全な通行の確保に努めていく

**問** 南小学校・天使幼稚園周辺の道路では、車歩道分離化が進んでいるにもかかわらず、歩道を通行しないで車道を歩く市民が度々見受けられる。「歩道通行の徹底」を図る手段として、市はどのような対応策を講じるのか。

**答** 久喜警察署や関係団体などと連携を図りながら、街頭指導や広報紙等を通じて、交通安全に係る啓発を行い、歩行者に安全な通行を意識してもらうよう努めていく。

また、行政区で看板やのぼり旗を設置するなど、地域全体で交通安全対策に取り組んでいく。



車歩道分離化の整備が行われた南小学校・天使幼稚園周辺の道路

## 地域 大山地区を活性化するための施策は何か

答弁…地域の特性を活かした検討を進めていく

**問** 大山小学校が統廃合された場合について。

①小学校跡地について、どのようなことを検討しているか。

②市内のJRの駅や病院を結ぶ路線バス等の新設は考えているのか。

**答** 大山小学校の統廃合後は、現行校舎を有効活用し、文化教育施設等の誘致を検討するとともに、防災や交流の拠点機能の維持を検討していく。また、大山地域の交通手段は、市民ニーズや社会動向なども踏まえながら、より良い公共交通の在り方を検討していく。



## 財政

石渡征浩 議員（TSUNAGU）

# なぜ盛った 行財政改革の成果を

答弁…基準を整え正確な報告となるよう努める

**問** 市公式ホームページに掲載された行財政改革の成果が桁違いに多い。これは、成果とは関係のない数字を入れて水増しした上で、さらに1年、前倒して計上したためである。市民を欺くようなことをしてはならない。なぜ、成果を大きく見せ掛けようとしたのか。

**答** 翌年度予算の編成に当たり、編成方針で示した見直しの視点に基づき、既存事業の見直しを行った費用を編成年度の成果として計上したものである。成果の算出基準にあいまいな点もあったので、今後は、基準を整理し、より正確な報告となるよう努める。



公表された行財政改革の成果

## 財政 6年度予算案の早期提示を

答弁…早期に資料提示できるよう努める

**問** 議会は、単なる議決機関ではなく議事機関である。予算案の提示時期が議会開会の約1週間前では遅く、議論して、その妥当性を検証する時間が足りない。12月又は1月に提示してほしいと前回議会で要望した。検討結果を伺う。

**答** 予算案について事前に協議する場を設けることは難しい。各会派からの要望を考慮に入れながら、最大限の市民サービスの向上に資する予算案を編成していく。その上で、予算案の概要をまとめた資料は、議案の送付前に提示するよう努める。